

# センジュガンピ

*Silene gracillima* Rohrb.

ナデシコ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

石川県で白山山系にのみ分布し、個体数もごく少なく、貴重である。(現況:RO)

## 形態

茎は株状で、上部は枝を分け、軟毛を散生する。葉は対生し、うすく、柄がなくて披針形～広披針形、先は鋭尖形である。花弁は2浅裂し、縁には歯牙がある。

## 国内分布

本州中北部に分布する。

## 県内分布

白山高地区の標高1500～2200mのブナクラス域から亜高山帯の林縁に分布する。

## 生態など

高さ40～100cmになる中形多年生草本である。開花期は7～8月。花の色は白色である。蒴果は卵球形で、5裂し、短い柄がある。種子は多数ある。

## 生育環境

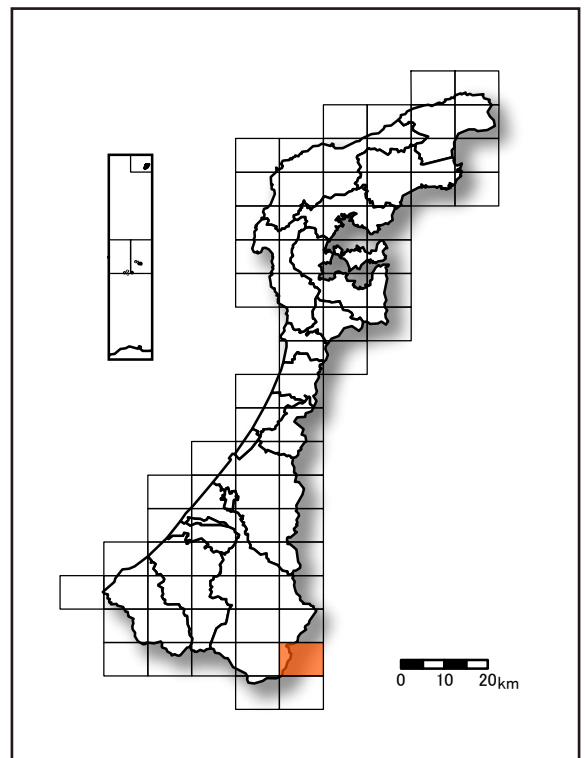
ブナ、ダケカンバ、オオシラビソ林の林縁に生育する。

## 危険要因

道路工事、踏みつけ、自然遷移。



白井伸和・2008年9月28日・白山



県内の分布